

郵便
報知新聞
第六百五十一号

大坂北大組相生町倉谷利兵衛方一
去る明治二年持込器強盗のし
幼年の粹元吉のく恐怖し
大病とあり夫あり全快し
暗唾とありさしに物言ふと叶いぬ
父の利兵衛方く打敷き案ト
煩ひ今今年四月十六日の夜六時
気病とあり相果さる然るは不思
議なるい粹元吉をの夜八時頃
七年ふりよく做るふりのひ出
各家内一同一度いあさる又喜ひ
てこれ全く父の利兵衛が神仏へ
死誓のそし効験るんとつひ
らり

松林伯圓記

